

栃木県生活協同組合連合会 2023年9月度の活動報告

<p>◇機関会議等</p> <p>4日 第2回くらし部会および学習会講師との交流会 組員・役職員学習会(くらし部会起案)</p> <p>12日 第4回常務理事会</p> <p>◇ネットワーク関連</p> <p>5日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会</p> <p>7日 とちぎ消費者カレッジ(那須看護専門学校)</p> <p>25日 食の安全ネットワーク第2回学習会</p> <p>26日 とちぎ消費者カレッジ動画収録(宇都宮大学)</p> <p>◇行政関連</p> <p>6日 消費者団体との意見交換会(関東農政局)</p> <p>12日 第18回うつのみや食育フェア出展者説明</p> <p>28日 宇都宮市食品安全懇話会 栃木県保健福祉部生活衛生課(リスクコミュニケーション打合せ)</p>	<p>◇防災</p> <p>3日 栃木県那須塩原市総合防災訓練</p> <p>◇その他</p> <p>2日 とちぎコープ 50年記念講演</p> <p>8日 こどもsunsunプロジェクト月例会</p> <p>14日 労働者福祉協議会シンポジウム</p> <p>19日～20 JCAアジア太平洋地域女性委員会</p> <p>20日 日生協県連活動交流</p> <p>21日 生協総合研究所 公開研究会 ユニバーサル就労ネットワーク栃木定期会議</p> <p>22日 栃木県 大学生協と地域生協 懇談会</p> <p>30日 栃木県医療的ケア児等支援センター県民向け講演会</p> <p style="text-align: center;">〈適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンクの活動〉</p> <p>12日 事例検討委員会</p> <p>14日 事務局会議</p> <p>19日 宇都宮消費生活センター</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

県連活動

1. 機関会議等

● 9月12日(火) 第4回常務理事会

議案

【議決事項】 第1号議案 寄付 承認の件

第2号議案 2024年度会費 決定の件

第3号議案 第3回定例理事会(10/10) 附議 議案承認の件

【協議事項】 1) くらし安全安心課との意見交換会、親睦会の振返り(各自口頭交流)

2) 下期活動決定の件(主に「賀詞交歓会」「報道代表者会との懇談」の実施について)

【報告事項】 1) 理事長専務会議の計画進行状況

2) 月度の定例報告及び決算報告

3) パブリックコメント提出

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく促進区域の設定に関する県基準案に対する意見

4) 会員状況の口頭交流

5) その他

次回日程 11月21日(火) 栃木県生協連事務所

● 9月4日(月) 組員・役職員学習会 <くらし部会起案、参加者56名>

ロシアのウクライナ侵攻を起因とした「食料危機、価格高騰」が叫ばれています。しかし、実際はこの戦争以前から、穀物等の価格は収量にかかわらず、投機的な「穀物市場」でやり取りされ、一部のグローバル企業が多くの特権を得られるような仕組みが作られていました。私たちは、生まれながらに資本主義の中に生きており、その要となる「より多く売り、より多



く利益を得る」ための様々なシステムが作られ、命をつなぐための食料でさえこの「カラクリ」から逃れられないことを、痛感させられるお話でした。

一方で、営利のみに左右されない、地域の小規模農業や自家菜園など、食料調達の自己決定権を取り戻すための取り組みの広がり、環境保全の上でも今後ますます重要になることなど、協同組合の理念と重なるお話もお聞きし、多くを学ぶことができる学習会となりました。

■演題：食べものから経済のカラクリを理解し乗り越える

■講師：京都橘大学経済学部 准教授 平賀 緑 氏

※講演会時、宇都宮は避難警報が出る記録的な豪雨となり、来場できない方もいらっしゃいました。限定配信もしておりますので、配信希望の方がいらっしゃいましたら、事務局までお知らせください。

● 9月4日(月) 第2回くらし部会、および学習会講師との交流会

学習会後、講師の平賀緑先生とくらし部会のメンバー16名で、1時間半ほどの交流会を開催しました。学習会の感想として「グローバル企業と政治経済の絡みは頭になかったので見方が変わった／考えるきっかけになった／もう一度先生の本を読み返したい／資本主義社会に取って変われるとしたら協同組合経済だと思う」などがありました。他にも交流の中で、農業者の多い地区では昔ながらの「お裾分け」の風習が残っており、農作物が玄関先に置いてあるなど、金銭価値以外の実地の地域交流のお話も出て、先生は興味を示されていました。



なお、第2回くらし部会は、10/1開催のうつのみや食育フェアの出展テーマ等について資料を提供し、後日メールにて情報共有をすることとしました。

2. 行政関連

● 9月6日(水) 関東農政局と消費者団体との意見交流<主催:農林水産省関東農政局消費・安全部>

関東農政局では、食品の安全性向上のための施策を実施する過程で、消費者をはじめとする関係者に情報を提供し、意見交換するための取り組みとして、関東圏の各県を回り意見交換会を毎年開催しています。

今回の栃木県での意見交換会では、よつ葉生協、パルシステム群馬、パルシステム茨城 栃木、とちぎコープ、栃木県生協連、その他3つの消費者団体から17名が参加し、「みどりの食料システム戦略」について情報提供、意見交換などを行いました。有機農業の取り組み面積25%をはじめと



全体の様子…関東農政局WEBサイトより

する該当戦略の目標達成のためにはJAの協力が不可欠であることなどの意見を提起しました。(栃木県での前回開催は2019年7月)

● 9月12日(火) 第18回うつのみや食育フェア出展者説明会

10月1日うつのみや食育フェアについて、目的、出展や食品取扱いにあたっての注意事項、また、搬入・搬出などの詳細について、出展者に対しての説明がされました。体験型ブースや地元の食材を使用した食べ物販売ブースなど前年より出展は10ブース増えました。

3. その他

● 9月2日(土) とちぎコープ50周年記念講演会

とちぎコープ生活協同組合は、今年創立50周年の節目を迎えました。記念行事の一環として組合員500名を招待し、栃木県教育会館大ホールにて記念講演会が開催されました。

■演題：異常気象と環境問題～どうなる地球温暖化

■講師：気象予報士 森田正光氏、アシスタント：気象予報士 海老原美代子氏

● 9月14日(木) 労働者福祉協議会シンポジウム

「高等教育費の漸進的無償化と負担軽減を考えるシンポジウム」について、負担軽減の必要性や、これからの負担の在り方、誰もが安心して学べる社会への道筋や国民的行動形成をどうつくるかを考えるシンポジウムをオンラインで開催されました。

文部科学省より、高等教育の負担軽減に向けた制度見直しの報告の後、中央労福協からの政策提言がありました。

他、高等学校から大学、専門学校までの奨学金無償化制度が求められていることや制度の緩和、授業料の卒業後の返済制度などについて話し合いが行われました。



● 9月20日(水) 日生協県連活動報告 (オンライン)

全国の生協連役職員が参加し、活動報告が行われました。

■事例報告 栃木県生協連：とちぎ消費者カレッジ

千葉県生協連：消費者支援の取り組み (内閣府匿名担当大臣表彰)

和歌山県生協連：子育て支援 (0歳児からの音楽会)

■分散会 テーマ：地域における県連のこれからの役割とは

● 9月21日(木) 生協総合研究所 公開研究会 (健康づくりへのナッジの活用)

生協総合研究所では、2023年度「健康づくりへのナッジ※の活用」をメインテーマにとり上げています。今回の公開研究会では、健康によい食品を、人が無意識のうちに手に取るようにする手法などが紹介されました。

①講演：ナッジを活用した健康づくり～理論と実践

講師：福田 吉治 氏 (帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 教授・研究科長)

②講演：ナッジの活用事例～食行動変容に焦点を当てて

講師：林 芙美 氏 (女子栄養大学 栄養学部 准教授)

※ナッジとは「人々を強制することなく、望ましい行動に誘導するようなシグナルまたは仕組み」と定義されています。「ひじで軽くつく」「知らず知らず」「そっした後押し」などの意味もあります。(『ナッジを応用した健康づくりガイドブック』(2022年・2023年/帝京大学大学院公衆衛生学研究科)より)

● **9月21日（木）第34回ユニバーサル就労ネットワーク栃木 定期会議**

各団体からの報告と下期の課題と進め方についての話し合いが行われました。
構成メンバーは、ふれあいコープ、とちぎボランティアネットワーク、フードバンクうつのみや、弁護士、こらぼワーク、一般社団法人南栃木社会福祉事務所、一般社団法人日本医療福祉サービスフレールカンパニー新町、ユニバーサル就労ネットワーク栃木、とちぎコープ、栃木県生協連となっています。

● **9月22日（金）栃木県大学生協と地域生協 懇談会〈主催：コープ共済連〉**

栃木県生協連を含む、宇都宮大学生協と地域生協（とちぎコープ、生活クラブ生協・栃木、パルシステム茨城 栃木、よつ葉生協）との交流会が開催されました。

交流会では、主に「学生総合共済」と「新社会人コース」の推進を中心に、各生協での共済推進活動について意見の交換がなされました。



● **9月28日（木）宇都宮市食品安全懇話会**

令和4年度宇都宮市食品衛生監視指導計画実施結果、第3次宇都宮市食品安全推進計画の取組状況と（仮称）第4次宇都宮市食品安全推進計画の策定に向けた課題、（仮称）第4次宇都宮市食品安全推進計画の骨子（案）について、質疑や意見・要望の発信などを行いました。

● **9月30日（土）栃木県医療的ケア児等支援センター県民向け講演会**

（主催：栃木県医療的ケア児等支援センター「くくるん」）

障害があってもなくても共に楽しく暮らせる地域について一緒に考える、栃木県医療的ケア児等支援センターによる県民向け講演会が開催されました。

- ①基調講演 テーマ：医療的ケア児と家族のハレの日・ケの日～地域で普通に暮らすこと～
講演者：高橋昭彦センター長（栃木県医療的ケア児等支援センター長・認定特定非営利活動法人うりずん理事長・ひばりクリニック院長）
- ②特別講演 テーマ：障害を有する人たちも社会の仲間～インクルーシブ社会の建設～
講演者：炭谷茂氏（社会福祉法人恩賜財団済生会理事長・日本障害者リハビリテーション協会会長・ソーシャルファームジャパン理事長）
- ③講演者対談

ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 9月25日(月) とちぎ食の安全ネットワーク2023年度第2回学習会<参加者47名>

■演題：日本の食は大丈夫？～食料危機と食の安全～

いんやく

■講師：OKシードプロジェクト事務局長 印 鑰 智哉氏

日本の食料危機をテーマに、工業型農業がもたらす影響、遺伝子組み換え（GMO）やゲノム編集による危険性、フードテックによる農業の変容、世界で行われている有機農業、種の在来種を守る世界の動き、みどりの食料システムなどについて、多方面からお話をいただきました。工業的農業から生態系を守る環境にやさしい有機農業や、地域・地方自治体を基盤に食の決定権を確立し地域から変えていくことが有効であることを学びました。



2. とちぎ消費者ネットワーク

- 9月5日(火) とちぎ消費者ネットワーク幹事会

幹事の服部弁護士を講師に、第3回幹事会学習会「不動産被害の例」を実施しました。スルガ銀行による返済能力以上の融資や、実情に見合わない高い価格での物件購入など投資用不動産への不正融資について学習しました。また、2023年度消費者行政アンケート内容や進め方について確認しました。最後に参加団体による活動報告・交流を行いました。

- 9月度 とちぎ消費者カレッジ開催報告

開催日	開催校	演題	講師	人数
9月7日(木)	那須看護専門学校	「若者が狙われる消費者被害を知ろう」	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネットワーク 理事長 白土 美代子 氏	34名

防災・被災地支援

1. 防災

- 9月3日(日) 2023年(令和5年)度 栃木県・那須塩原市総合防災訓練(那珂川湖畔運動公園)

栃木県生協連は、会員生協のよつ葉生協、パルシステム茨城 栃木、とちぎコープ生協と共に「応急物資供給訓練」「緊急通行車両標章交付訓練」に参加しました。栃木県生協連では、大規模災害の発生に備え、栃木県と「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しています。県から物資供給の要請があった場合には、会員生協と連携し、滞ることなく迅速な対応が図られるよう努めています。今回から「展示パネルによる災害時の活動紹介」は栃木県のHPでの掲載となりました。



栃木県生協連 2023年10月度、11月度の活動予定

2023年10月3日(月)

2023年10月度予定	
1日(日)	第18回うつのみや食育フェア
2日(月)	とちぎ消費者カレッジ(宇都宮中央女子高校/宇都宮中央高校)
3日(火)	栃木県カーボンニュートラル推進会議 とちぎ消費者カレッジ(小山北桜高校)
4日(水)	とちぎ消費者カレッジ(佐野東高校)
5日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
10日(火)	第3回定例理事会
12日(木)	協同組合交流会 JA中央会と打ち合わせ
14日(土)	こども sunsun プロジェクト月例会
17日(火)	とちぎグリーン農業推進協議会 とちぎ地産地消県民運動実行委員会 幹事会 ユニバーサル就労ネットワーク会議 適格消費者団体とちぎ消費者リンク 事務局会議 NPO とちぎ消費生活サポートネット 20周年誌編集会議
18日(水)	とちぎ消費者カレッジ(作新大学)
19日(木)	協同組合交流会 労働者福祉協議会幹事会
23日(月)	第2回地域生協部会
27日(金)	日生協 関東甲信越行政生協関係者連絡会
28日(土)	生協総研 第32回全国研究集会「世界的な食料危機の中で～」
31日(火)	宇都宮市消費生活講演会
2023年11月度予定	
1日(水)	とちぎ消費者カレッジ(日光明峰高等学校)
2日(水)	とちぎ消費者カレッジ(作新大学経営学部)
6日(月)	第3回暮らし部会
7日(火)	とちぎ消費者ネットワーク第4回幹事会
8日(水)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院高等学校)
9日(木)	とちぎ消費者カレッジ(作新学院女子短期大学)
14日(火)	茨城県ユニセフ訪問
16日(木)	～17日(金) 新潟県生活協同組合連合会 60周年記念祝賀会
17日(金)	都道府県協同組合連絡組織全国交流会議
21日(火)	第5回常務理事会 日本生協連中央地連運営委員会、県連活動推進会議
22日(水)	とちぎ消費者カレッジ(國學院栃木高等学校)
27日(月)	とちぎ食品安全セミナー

栃木県生活協同組合連合会